

軽防協ニュース速報 号外

2007年8月17日

軽種馬防疫協議会 事務局

(JRA 馬事部防疫課)

国内における馬インフルエンザの発生 (その2)

続報：今週の出走を予定していた競走馬163頭に対してインフルエンザウイルス抗原迅速検出試薬（迅速診断キット）を用いた検査をおこなったところ、29頭（うち発熱馬は1頭）にインフルエンザの感染が認められた。感染拡大を防止するという観点から、今週の中央競馬の開催は取り止めとなった。

2007年8月11日から本日までの発熱頭数は、計215頭で、その内訳は美浦 T.C.77頭、栗東 T.C.77頭、札幌 R.C.24頭、函館 R.C.27頭、新潟 R.C.2頭および小倉 R.C.8頭である。PCR 検査において発熱馬 85頭を検査した結果、58頭で陽性が確認されている。

お願い

軽種馬防疫協議会では、より広い防疫情報を集約するため、馬インフルエンザに関する情報がありましたら、些細な情報でもかまいませんので、軽種馬防疫協議会事務局（下記連絡先）までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

軽種馬防疫協議会 事務局

TEL：03-5785-7517, 7518

FAX：03-5785-7526